

母子健康手帳の活用状況等に関する調査の概要

1. 調査の概要

母子健康手帳は、妊産婦・乳幼児の健康に関する情報を様々な機関が共有するツールとして活用されており、子供手帳モデルに関する検討を行うに当たり、その参考となる資料を得ることを目的とし、都民及び母子健康手帳を交付する区市町村を対象にアンケート調査を実施した。

(1) 都民調査

目的：都内在住の保護者の母子健康手帳の活用状況や要望等の把握

対象	内容	方法	有効回答件数
都内在住の保護者	回答者と子供の概要、母子健康手帳の活用状況、追加の希望、母子健康手帳を補完するツールの活用状況、母子健康手帳等に対する要望等	インターネット調査*1	2000名*2
都内在住の団体等の会員	手帳を補完するツールの活用状況、母子健康手帳等に対する要望等	自記式匿名調査(郵送発送・郵送回収)	120名(回収率45.8%)

*1 楽天リサーチ株式会社社のインターネットモニタに回答を依頼。

*2 都内在住の保護者に対し、妊婦、乳幼児の保護者、小学生の保護者、中学生の保護者より各500名の有効回答が得られるよう、回答を依頼した。

(2) 区市町村調査

目的：都内の全区市町村の母子健康手帳の内容や活用状況、要望等の把握

対象：都内の全区市町村62件

内容：母子健康手帳の購入・配布、母子健康手帳を補完するツール・資料、「記録欄」「情報欄」の追加の希望、学齢期以降の使用状況、母子健康手帳等に対する要望等

方法：メールによる電子調査票の配布・回収

有効回答件数：62件(回収率100%)

2. 主な調査結果

都民調査結果

保護者における母子健康手帳の活用状況と改善ニーズ (p.8)

■「記録欄」については、「妊婦健診の記録」等の妊娠期の項目や「予防接種の記録」を活用している保護者が多かった。

■「情報欄」については、「妊娠中の生活や健康に関する情報」等の妊娠期の情報を活用している保護者が多かった。

都内在住の保護者

■改善の希望については「記録欄」「情報欄」ともに「当てはまるものはない」が7割以上を占めた。改善してほしい項目がある場合は、「記録欄」では、「予防接種」が10.1%、「情報欄」では「各種社会保障制度やサービスに関する情報」が10.3%と最も多かった。

■改善の主な理由は「記録欄がない・狭い」や「見づらい」であったが、項目によって「自由に記録できる欄がほしい」「学齢期以降も記録できるようにしたい」が多かった。

■新たに追加を希望する者は「記録欄」「情報欄」ともに約1割であった。

団体等の会員

■改善の希望については「記録欄」「情報欄」とも項目によっては3割超の保護者が改善を希望していた。

■改善の主な理由は「記録欄がない・狭い」であり、項目によって「見づらい」や「学齢期以降も記録できるようにしたい」が多かった。

■新たに追加を希望する者は「記録欄」については約3割、「情報欄」については約5割であった。

母子健康手帳の活用状況

	都内在住の保護者		団体等の会員		
	活用割合	改善希望	活用割合	改善希望	
記録欄について	妊婦の記録(健康状態、仕事に関する情報など)	64.0	7.0	90.0	17.5
	妊婦健診の記録	70.4	5.1	95.8	19.2
	出産時の記録	63.9	3.3	92.5	15.8
	乳幼児健診の記録	62.5	3.4	87.5	24.2
	保護者の記録する成長・発育の記録	45.4	6.2	70.8	32.5
	発育曲線	47.8	7.5	75.8	24.2
	予防接種の記録	64.1	10.1	89.2	46.7
	病気やアレルギー、薬の副作用等に関する記録	28.2	6.2	49.2	35.8
	医療機関や療育機関等の受診記録	29.5	5.8	32.5	35.8
	その他	0.7	1.3	1.7	4.2
当てはまるものはない/無回答*	17.4	71.1	2.5	20.8	
情報欄について	妊娠中の生活や健康に関する情報	41.4	5.7	58.3	22.5
	妊娠中、産後の食事・栄養に関する情報	35.8	7.2	54.2	24.2
	育児に関する情報	38.4	7.4	49.2	30.0
	事故の予防に関する情報	30.1	5.4	51.7	20.0
	乳幼児の栄養に関する情報	30.5	5.9	47.5	24.2
	子供の歯と口の健康に関する情報	35.8	5.5	54.2	21.7
	仕事(と育児の両立)に関する情報	13.3	6.5	24.2	23.3
	各種社会保障制度やサービスに関する情報	19.3	10.3	26.7	31.7
	医療機関(連絡先)に関する情報	21.9	8.8	19.2	35.0
	その他	0.4	0.5	4.2	3.3
当てはまるものはない/無回答*	39.3	75.7	27.5	14.2	

* 都内在住の保護者は「当てはまるものはない」、団体等の会員は「無回答」

(参考)「記録欄」について追加を希望する具体的な内容

<共通>
 ・自由記載欄の拡充・追加
 ・予防接種欄の拡充、任意接種の記録欄の追加
 ・写真を貼る欄・収納スペースの追加
 ・妊娠中の経過、母親の記録欄の追加・拡充
 ・お薬手帳としての記録欄の追加
 ・具体的な情報の併記(最新情報、育児情報等)

<都内在住の保護者>
 ・産後うつ・産後ケア・家事援助サービスの案内
 ・出産後の母の戸惑いやストレスを優しく受け入れてくれるような言葉

<団体等の会員>
 ・早期発見に資する情報の併記・記録欄の追加

(参考)「情報欄」について追加を希望する具体的な内容

<共通>
 ・低出生体重児に関する情報
 ・子供の主な病気や障害等に関する情報

<都内在住の保護者>
 ・産後うつ・産後ケア・家事援助サービスの案内
 ・出産後の母の戸惑いやストレスを優しく受け入れてくれるような言葉

<団体等の会員>
 ・父親に対しての情報

母子健康手帳を補完するツールの活用状況 (p.29)

■都内在住の保護者ではアプリ、手帳類や紙媒体の資料を活用している者が各2割超であり、利用目的は「成長・発達の記録のため」が6割超と最も多かった。

■団体等の保護者ではアプリを活用している者が15.8%、手帳類を活用している者が31.7%であり、利用目的は「主な病気やアレルギー、薬に関する情報の管理のため」が約6割と最も多かった。

その他母子健康手帳に対する要望等 (p.32)

■母子健康手帳に対する主な意見は、以下のカテゴリに集約された。

	都内在住の保護者	都内在住の団体等の会員
電子アプリ化	賛成意見、反対意見	賛成意見
デザイン	デザイン、文字の大きさの改善	デザイン、文字の大きさの改善、丈夫さ
記録欄	記録欄の拡充、学齢期への対応	記録欄の拡充、低出生体重児等への対応、学齢期への対応
情報欄	情報欄への期待、削減の要望	充実への要望、削減への要望、別冊・分冊化、配慮が必要な子供等への対応、早期発見に資する情報
育児不安への配慮	育児不安・産後うつへの対応、相談先に関する情報提供、記載・表現への配慮	相談先に関する情報提供
父親	育児参加を促す手帳名、父親向けの手帳	育児参加を促す手帳名
発達・発育	個別性への配慮、早期発見に資する情報	早期発見に資する情報、配慮が必要な子供等への対応(反対意見)
母子健康手帳の活用方法	活用に関する周知・啓発、学齢期以降の活用	活用に関する周知・啓発
その他	在外邦人への対応	多様な子供への対応、別資料の併用・活用

区市町村調査結果

母子健康手帳交付時の購入・配布状況 (p.39)

■母子健康手帳の購入元事業は5事業者に集約された。

■独自に項目を追加している自治体は15件(24.2%)であった。

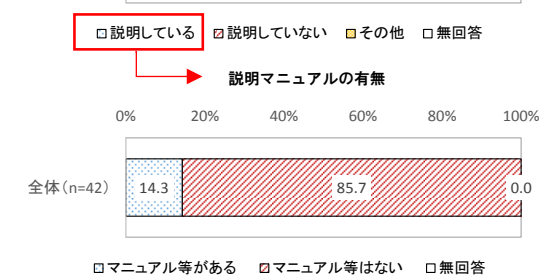
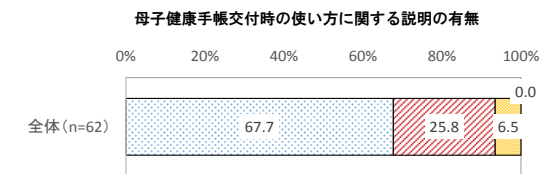
(例：出生通知票など)

■母子健康手帳を選ぶ際に考慮した点は「デザイン」と「金額」が7割超(46件、47件)、「記載内容」が約3割(18件)、「手帳の使用期間」が約1割(7件)であった。

■母子健康手帳の交付時、使い方について説明している自治体は42件(67.7%)であった。うち、説明のマニュアル等がある自治体は6件(14.3%)であった。

■母子健康手帳交付時に一緒に渡している主な資料として次のものが挙げられた。

- ・出生通知票
- ・区市町村の母子保健事業(両親学級、産後ケア事業等)
- ・子育て支援サービスに関する利用案内
- ・医療費助成制度、児童手当に関する案内
- ・食事や栄養管理、離乳食等に関する案内
- ・事故予防や救急相談に関する案内
- ・妊婦健診、歯科健診等の受診票
- ・病歴、受診歴、アレルギー等の記録欄の追加・拡充
- ・記録方法の改善
- ・学齢期以降の記録欄の追加
- ・父親向け記録欄の追加
- ・子育てに関する情報誌
- ・父親向けのハンドブック 等



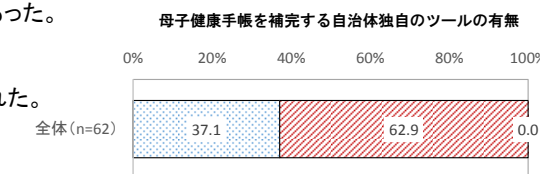
母子健康手帳を補完するツール・資料(p.45)

■母子健康手帳を補完する独自ツールがある自治体は23件(37.1%)であった。

・母子健康手帳機能付きアプリ4件、その他アプリ(予防接種等)17件、その他8件

■産前・産後に妊産婦全員に配布している資料として次のものが挙げられた。

- ・母子保健事業、子育て支援サービス(育児サロン等)に関する利用案内
- ・地域の支援機関、医療機関の案内
- ・子育てに関する情報誌
- ・乳幼児健康診査・予防接種の案内
- ・離乳食等に関する案内
- ・事故予防や救急相談に関する案内 等



母子健康手帳に追加したい項目(p.47)

■「記録欄」の追加の希望がある自治体は17件(27.4%)。「情報欄」の追加の希望がある自治体は15件(24.2%)であった。

・記録欄・情報欄：学齢期、低出生体重児、発達・発育について

母子健康手帳の学齢期以降の使用状況(p.49)

■「学齢期以降に使用することがある」自治体は4件(6.5%)であった。

・使用方法：小学校の授業で生い立ちの振り返り、予防接種の確認、相談対応の際の成育歴の確認 等

母子健康手帳に関する検討状況(p.51)

■母子健康手帳や補完する手帳等について検討している自治体は12件(19.4%)であった。

・母子健康手帳について：名称の変更(親子健康手帳)等
 ・補完する手帳等について：副読本の提供、予防接種や子育て支援情報に関するアプリ、ウェブサービスの開発 等

母子健康手帳に対する要望等(p.52)

■母子健康手帳に対する主な意見は、以下のカテゴリに集約された。

- ・母子健康手帳の位置付け・活用
- ・母子健康手帳の名称
- ・母子健康手帳の内容(内容、構成の見直しなど)
- ・デザインの改善(見やすさ、別冊化等)
- ・アプリ等の提供 等